

定員
先着170名

第212回 「河川文化を語る会」

地域に根ざした川の研究所 30年のあゆみ



講師：豊田市矢作川研究所
所長 宮田 昌和 氏
主任研究員 洲崎 燈子氏

講演要旨

1994年7月に設立された豊田市矢作川研究所は、豊田市、矢作川漁協、枝下用土地改良区の3者による第3セクター方式でスタートした、全国でも他に類を見ない画期的な河川研究所です。
河川環境の調査研究、生物学・工学・社会学の研究者と地域住民による共同研究(古嵐プロジェクト他)、河川市民活動におけるセンター機能の役割など多岐にわたる活動を展開し30年経ちました。
今後のあるべき流域社会を目指す上で、多くの市民も巻き込みながら更なる展開が求められる研究所に、今まで30年の活動の話を聞きながら、みなさまと未来を語りしたいと思います。

講師略歴

所長 宮田昌和

豊田市役所に土木技術職として入庁後、長期にわたり矢作川研究所の運営に携わり、退職後再び現職。趣味は鮎釣り。

主任研究員 洲崎燈子

博士(理学)。矢作川流域の河畔植生や水源林、里山の現状と成立過程、望ましい管理手法等の調査・研究を担当。

日時

2024年3月17日(日) 14:00～16:00 ※会場受付開始 13時30分

会場

ウインクあいち 10F「1001会議室」

会場詳細などは協会ホームページからもご覧いただけます。
お申込みは右のQRコードからGoogleフォームよりお申込みください。

申込受付フォーム



当講演会は土木学会継続教育(CPD)プログラムに認定されています。

CPD単位:2.0単位



河川
基金

当講演会は、公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています

ウインクあいち 10F「1001会議室」

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 「JR名古屋駅桜通口」から徒歩9分



申込方法

①氏名 ②(勤務先) ③E-mail または **グーグルフォーム** ④職種 (建設コンサルタント, 建設会社, その他民間企業, 行政, 財団/社団, NPO等川や水の活動, 学生, その他) ⑤二種正会員(個人会員)/一般の別を明記の上、E-mail・グーグルフォームのいずれかからお申し込みください。 ※ ②と④の記載は任意です。

【申込先】●日本河川協会「河川文化を語る会」事務局 ※ 問合せ先をご参照ください

E-mail: kataru@japanriver.or.jp

★右のQRコードを読み取って、受付フォームからお申し込みいただけます。

※ 定員(170名)になりしだい締め切らせていただきます。



申込受付フォーム

CPF認定 2.0単位



当講演会は 土木学会継続教育(CPD)プログラムに認定されています。

・お申込み時に受講証明書を希望された方に、講演会終了後、会場受付にて証明書を発行いたします。作成、送信ください。その後証明書をメール送付いたします。

なお、土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は、提出先団体に事前にご確認ください。

※他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたしかねます。予めご了承ください。

問合せ先



公益社団法人 日本河川協会 (担当: 百武、小島、志賀)

東京都千代田区麹町2-6-5 麹町E.C.Kビル3F
TEL: 03-3238-9771 FAX: 03-3288-2426
E-mail: kataru@japanriver.or.jp

【主催】公益社団法人 日本河川協会

【共催】愛知・川の会

【後援】中部地方整備局

【後援】愛知県



河川 当講演会は、公益財団法人河川財団による
基金 河川基金の助成を受けています